

エンゼル幼稚園学問的誠実性ポリシー

Mission

「子ども達のチャレンジ精神や思いやりの気持ち、
他の人との協力性を育みます。」

Vision

「生き物を思いやり、知識ある真の国際人
を生涯に渡って育てられるコミュニティ
を創って行きます。」

根拠

「学問的誠実性ポリシー」とは、コミュニティのウェルビーイング(健康と幸福)のために、私たちの園が学問的な正直さを認め、それを育成する方法です。私たちは、子どもたちが正直さ、公正さ、尊重、責任を理解し、育成することを目指しています。これによって、学生たちは自分自身や他人のアイデアや創造物に対して思考的で、原則的で、思いやりのある人になる基盤ができます。シンカー(考える人)、プリンシプルド(信念を持つ人)、ケアリング(思いやりのある人)

年齢に合った目標

年齢によって学問的誠実性の姿勢は異なることを理解することが重要です。私たちは幼児教育を行っているため、違反行為に対する厳しいルールを設けるよりも、子どもたちの習慣と意識を育成し、基盤を作ることを目指しています。これによって、子どもたちは国際的な考え方を身につける旅の中でさらに発展することができます。

園児の責任

子どもたちは、自分の学び方の強みや改善の機会「学びへのアプローチ(ATL、スキル)」を理解することが重要です。子どもたちは、目標を設定し、それに向かって努力します。自分自身や他人の成長や創造物を尊重する方法を学びます。しかし、私たちは子どもたちが模倣(真似)を通じて学び方のアプローチを開発することの利点も見ています。子どもたちは、原則的になり、お互いのアイデア、貢献、創造物を最大限に認め、祝福する方法を学びます。
プリンシプルド(信念を持つ人)

先生の責任

先生は園児の学問的誠実の発達をサポートすることが責任です。先生は自分たちで何が正解なのか何が不正解なのかを1人で決めず、園全体で決めます。
必要に応じて、先生は意識と行動を引き出すために手助けをします。たとえば、グループの作品に貢献した人やその貢献方法、お互いのアイデアや創造物を祝福したかどうか、お互いに感謝の気持ちを示したかどうかについて尋ねることがあります。子どもたちは自分自身のアイデアや創造物につ

いても反省する機会があります。先生は、子どもたちが自己管理のスキルを発展させ、自信をつけられるように、ポジティブな雰囲気を作り上げます。先生は、学生たちの創造性の発展を促し、彼らの貢献や創造物を祝福します。また、教師は、学問誠実性を理解するために、本の著者など他の作者の創造物も祝福するようにします。

コミュニティの責任

学問的誠実性の価値を尊重するのは、子どもや先生だけでなく、学校コミュニティ全体にとって重要です。保護者は、自分自身や他の人の創造物を祝福することで、自宅で子どもたちの意識を発展させることができます。また、私たちは、著者やアーティスト、組織や企業などの創造者を祝福することで貢献することもできます。

以上が、エンゼル幼稚園の学問的誠実性ポリシーです。